

【長期的目標】 自己の豊かな能力や個性を実現させながら、よりよく考動し、社会を支える人材を育てる
－ 笑顔と あたたかさ あふれる 出雲小学校 －

大田区教育大綱・おおた教育ビジョン
大田区教育委員会の要旨
・基礎学力を習得する
・豊かな情操と公共の精神を養う
・健やかな身体を育む
・心豊かに生活できる地域社会を実現する教育
・人権教育の推進
・確かな学力

<児童の現状>
○元気よく遊ぶ ○人なつこい ○明るい
○素直 ○優しい ○試行錯誤する熱意
<課題> ○基本的な生活習慣の定着(挨拶・忘れ物・時間厳守・公共マナー)
○自己肯定感の向上 ○家庭学習の習慣化
○自主性、主体性の向上 ○読解力の育成

具体的な教師像
・公務員・組織人としての使命感と責務を自覚し、サービスの厳正に努める教職員
・教育に対する熱意と使命感をもつ教職員
・豊かな人間性と思いやりがある教職員
・実践的な指導力がある教職員
・専門性を高めるために研鑽を積む教職員

い いつでも、どこでも、チャレンジすることも

学びあう

自己の将来を見据え、自ら進んで学び続ける児童の育成

- ・一人一人の課題に応じて、知識・技能を活用する力、思考力、判断力、学習意欲の伸長
- ・各教科の基盤である言語能力を育成
- ・表現力・伝える力の向上を推進

<地域の特質>
○歴史と伝統があり、学校への愛着がある
○学校のボランティア活動等に協力的である
○継続して、こどもや学校を支えている

<危機管理の徹底>
教育課程管理 服務管理 施設設備管理
予算会計管理 情報管理 安全防災管理
校内外生活児童管理

<学校の課題>
【学習】
○こどもの学力と学びの質の向上
○こどもの自主性や主体性、創造性を育む教育活動
○自尊感情と自己有用感の醸成
○規範意識の向上

知恵と創造で未来を創り出す

論理的・科学的に思考し、新たに考えを創造することができる

ず ずっと、なかよし、やさしいこども

助けあう

高い規範意識をもち、自ら考えながら適切な判断をすることができる

- ・生活規律の徹底
- ・相互信頼の精神の育成と人権教育の推進
- ・自他の違いを認め、仲間として生きる態度を養う行事、班活動、清掃活動の実施
- ・近隣中学校との小中一貫教育を通して、きめ細かい生活指導、キャリア教育の実施

もりもり、わくわく、きたえるこども

高めあう

実践力をもち、明るく豊かな生活を営む態度を身に付ける

- ・重点指導事項により、体力を向上させ運動に親しむ態度を養う機会を定期的・日常的に設定する。
- ・オリンピック・パラリンピック教育の推進
- ・体力向上プログラムの活用
- ・家庭とともに、運動習慣、生活習慣づくり

<学校の課題>
【学校組織】
○カリキュラム・マネジメントの実施
○教職員の経営参画意識を高めるシステムづくり
○ICTの活用、英語、特別支援教育、体力向上等への取組
○施設、教材・教具の適切な管理と活用
○地域の中の学校としての役割等

目指す学校像 ○「ものづくり」に熱中できる子(試行錯誤)
○ 納得解を見付けることができる子(よりよい社会)
○ ONE TEAMで取り組むことができる子(協働、表現、発信)

1・2年 基礎・基本の習得

- ものをつくることを楽しみながらすすんで取り組むこども
- くふうしながらものづくりに取り組むこども
- お互いのよさを見付け合うことができるこども

3・4年 基礎・基本の定着

- ものづくりに携わる人々の工夫、努力、喜び、苦勞を知り、ものづくりを楽しむことができるこども
- 学習したことを活用して、イメージしたことを試行錯誤しながら表現できるこども
- 身の回りの環境や人々の困り感に気付き、自分たちには何ができるか考えることができるこども

5・6年 基礎・基本の活用

- ものづくりに携わる人々の工夫、努力、喜び、苦勞を知り、自分自身のものづくりに生かすことができるこども
- 必要な情報・知識・技能を選択・活用し、試行錯誤しながら表現できるこども
- 友達やものづくりに携わる人とのかわりを通し、自分自身の生き方や考え方を構築できるこども

5組 ○分からないことをたずねたり、困ったときに助けを求めたりしながら、ものづくりに取り組むこども
○日常生活に必要なスキルを身に付け、ものづくりを楽しむこども
○一人一人の心身の特性に合わせ、自分なりに工夫して形にすることも

保育園・幼稚園連携

上級学校へ

<経営の重点>
(1) 基礎学力の定着と授業改善・工夫
○各種学力に関する調査結果分析・考察
○指導方法工夫改善加配教員による習熟度別少人数指導
(2) 組織の活性化と円滑な学校運営
・校務を整理し、ミドルアップダウン体制による組織運営を目指す「学びの部屋(若手研)」
・各部署の機能と責任の明確化
(3) 児童の安全確保
・危機管理体制の確立と危機管理マニュアルに基づいた組織的な取組
(4) 学校経営計画に基づいた適切な予算編成と執行
・必要性、緊急性、優勢性を考慮した予算執行
・予算執行状況等で執行状況を把握
(5) 家庭・地域との連携
・学校情報の提供
・教育活動への協力と参加
・外部評価を生かした教育活動
・関係機関との連携強化
(6) 教育公務員としての自覚と誇り
・サービスの厳正
・使命感と責務の自覚

<実務・実的な組織と学校運営の改善 と工夫>
【研究テーマ】大田区教育委員会 R4・5・6年度教育研究実践校
「未来を創り出す力の育成
－みんなで創造するおおたの未来づくり科－」
○「おおたの未来づくり科」に特化した教育課程の推進
○地域人材・地域環境を生かした学習:企業連携
・STEAM教育として、伝統・科学・イノベーション・SDGs・商品開発や地域の創生等
○論理的な思考を高める
・系統的・継続的な言語技術の育成
○科学的な思考を高める
・東大CASTによる科学(化学・物理等)実験
・IZUMO SCIENCE SHOW(科学への興味関心を向上)
○学習習慣の基盤づくりの推進と定着
・家庭とともに生活リズムカードで生活習慣、学習習慣を定着
・自己点検票による授業改善(毎週末)

<指導の重点>
【基礎的・基本的は学力の定着】
○学習規律の徹底 ○授業時数の確保
○ICT機器の活用 ○言語技術の育成
○指導システムの活用(習熟度別少人数指導、教科担任制、ステップ学習)
○平日補習教室(年11回)科学的思考力の向上
○夏季休業面談時に学習定着状況の把握・家庭学習の支援 ○検定等への参加
○主体的・対話的で深い学びの実現
○体験的な学習や問題解決学習の工夫
○特別支援教育の充実 ○地域に学ぶ学習の展開(フィールドワーク、HIC、町工場、各種学校等)

<指導の重点>
【豊かな社会性・人間性の育成】
○生活規律の徹底
○あいさつ運動月間
・主体的な自立的活動の推進:地域清掃 など
○生活基本調査
○こどもの心のサポート月間、ふれあい月間
OSCとの全児童面接(いつでも相談できる体制)
○相互信頼の精神の育成と人権教育の推進
○近隣中学校との小中一貫教育を通して、きめ細かい生活指導、キャリアノートを活用したキャリア教育の実施
○縦割班活動・遊び(全校遠足等)、きょうだい班活動(5組)
○「bousai DAY(防災デー)の取組:町会・PTA・CS・学校が防災について考える日を設定
○家庭、地域、関係機関との連携強化
○地域人材、地域教材の活用
【体力の向上、健康の保持増進】
○オリンピック・パラリンピック教育
○体育科授業の充実
○体カテストの分析
○運動習慣の定着
○独自の取組「一校一取組」「一学級一取組」
○健康教育の充実
○食育
○アレルギー対応

<CS(コミュニティスクール)の推進>
【学校運営協議会】:令和型教育の推進
【地域学校協働本部(スクールサポート出雲)】
<PTA>こどもたちの健やかな成長のために、教育活動への理解と協力・支援